

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	WakuWakuあゆみ			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 14日	～	令和8年 1月 31日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数)	37
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 15日	～	令和8年 1月 24日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全で過ごしやすい環境を整えている。	広い活動室と個室2部屋を用意し、またパーテーションも活用し、活動内容やこどもの状況に応じて安心して過ごせるようにしている。手厚く職員を配置している。	収納を整理・工夫して更に広々と、より安全に部屋を使用できるようにする。職員の連携をさらに高めていく。
2	多様な経験をできるようプログラムを計画・実施している。	曜日ごとにテーマを設定し、担当職員を中心に他の職員の意見を聞き、時には利用者や保護者にもアイデアを頂きながら計画している。	それぞれの分野について勉強して知識を深め、SNS等も活用して情報を集め、更に充実したプログラム内容となるよう努めていく。
3	保護者に対して丁寧に説明・連絡・報告をしている。	面談や契約時に必要な事項は丁寧に説明している。引継ぎ時には丁寧にこどもの状況や様子をお伝えしている。お便りを通して写真も用いて活動の様子をお伝えしている。	SNSやアプリ等を活用した活動の様子をお伝えする方法を検討する。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援後の振り返りが不十分。	支援終了後に送迎に行く職員が多く、まとまって話せる時間を持てない。	担当できる職員を補充し、振り返りをできる時間を確保する。 まとまって話ができない時にも、状況や意見等を共有できるツールを検討する。
2	防犯マニュアルや安全計画の策定が不十分。	内容の検証を行う時間を持てない。	検証・改良する為のチームを作り、計画的に時間を確保する。
3	家族支援を十分に行えていない。	年に1回、家族交流会を行っているが、十分に周知できていない。より充実した内容で頻度も多くしたいが、計画をしっかりとできないまま年1回の交流会の開催に留まっている。	きょうだい支援等、ニーズの上がっている内容についても実施を検討していく。交流会等の実施の際は個別にも呼び掛ける等、しっかりと周知していく。